

新潟市美術館は「学べる美術館」を目指しています

新潟市美術館では、学校教育との連携を深め、新潟の未来を担う子どもたちが美術に触れる機会を積極的に設け、想像力と感受性を養うことを目指しています。そのために、教員の皆さまとの交流を図り、授業作りを支援するとともに、美術館が学校にとって使いやすく、身近になっていくためのご意見に耳を傾け、今後の運営に反映していきたいと願っています。

教員向けのプログラム、教員と協働するプロジェクトなども随時拡充していく予定です。

子どもたちの現状を熟知した先生方の、積極的なご参加・ご支援を心よりお願い申し上げます。

その他のプログラム...

教職員向け研修会の実施

先生方の研修のご要望に合わせて当館あるいは出張して実施いたします。目からウロコの美術館の使い方入門から、先生方の疑問質問に何でも答えるコーナーまで。アートカードの使い方など、実践的なメニューにもオーダーメイドで応じます。まずはお気軽にご相談ください。

随時開催

こども来館スタンプカード

市内小中学校の児童・生徒が学校教育の一環で来館する場合はいつでも観覧無料！(減免申請が必要な場合があります) 土日祝日は中学生以下の子どもたちはすべて無料です。子どもたちが一層美術館に親しめるよう、新潟市美術館・新津美術館では、両館共通の「こども来館スタンプカード」を配布中*。来館毎に1つもらえるスタンプを、4つ集めてプレゼントと交換。子ども向け講座の参加によりボーナススタンプがもらえることも♪ アートリップの来館の際にもお配りしていますのでぜひお勧めください。

随時開催

教職員視察ウィーク

美術館の展覧会を無料で観覧できるおトクな一週間。

もし、授業で使うとしたら？

子どもたちにはどの部分がハードル？

学校の先生ならではの目で、モニターアンケートへのご協力をお願いします。

美術館にとっても、大きなヒントになっています。

団体観覧の下見にもご活用ください。

※ 開催時期は各展覧会ごとに定めます

※ 市内学校園教職員対象

展覧会ごと

...AND MORE!

2025年8月29日まで新潟市美術館は改修工事のため休館しますが、その間も学芸員への相談は随時受け付けています。再開館後の団体観覧や職場体験、授業研究の相談にも応じますので、お気軽にご連絡ください！

館内実施

Lounge N きままプログラム

館内のフリーコーナーでいつでもだれでも気軽に参加できるプログラムもご用意しています

*ただし、新津美術館は改修工事のため2026年3月末まで休館予定。



新潟市美術館

TEL: 025-223-1622 FAX: 025-228-3051
E-mail: museum@city.niigata.lg.jp

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9

教育普及担当(塚野・児矢野・島田)

www.ncam.jp/ www.facebook.com/ncam.tsunagaru/



令和6年度の実施例：牡丹山小学校 | 企画展での対話型鑑賞

ARTRIP [アートリップ]

バスで行く美術と美術館への旅。
学校の先生と美術館学芸員が協力してつくる、ホンモノに出会う鑑賞の時間

分類 0215



新潟市美術館
Niigata City Art Museum

令和7年度
新潟市内学校向け
鑑賞プログラムのご案内

2025年6月版



令和6年度の実施例：鑑郷小学校 | ワークシートを用いて自由鑑賞



曾野木中学校 | 企画展での対話型鑑賞



牡丹山小学校 | タブレット端末を使用しながらワークに取り組む様子

美術館での鑑賞体験をさらに深めるために、当館学芸員による、学校での出張事前授業をセットにしました。指導目標、授業のねらいに応じて、先生と話し合いながらオーダーメイドの鑑賞授業を協働して行います。注目度の高い「アートカード」などのオリジナル教材を活用した授業も試みています。

- 対象 新潟市内の小学校・中学校・高等学校・特別支援学校（**2校程度** 応募多数の場合は抽選）
- 実施の流れ



※1 学芸員による事後の授業についてはご相談に応じます。

- 実施期間 令和7年11月～令和8年2月
- 応募期間 令和7年6月9日（月）～7月11日（金）必着 ※実施の可否は7月25日（木）までに通知します。
- 応募方法 所定の応募用紙にご記入の上、FAXでお申し込みください。
- 令和7年度展覧会スケジュール（予定）

8/30 9/28 11/1 1/12 1/24 3/22

開館 40 周年記念
ほぼせんでんてん、

開館 40 周年記念 長坂コレクション
はじめましての西洋絵画

開館 40 周年記念
路傍小芸術

コレクション展 1
実りの季節に
10月15日～2月23日

コレクション展 2
路傍風景術
2月27日～3月31日

市内学校園職員は観覧無料！

教職員視察
ウィーク ● 9/7～9/14 ● 11/9～11/16

● 2/1～2/8



美術作品をよく見て、考えること。それを言葉にして他者と分かち合うこと。作品理解を深め、想像力を豊かにするとともに、総合的な状況判断力・理解力を高める効果が期待できることから、図工・美術の学習指導要領に「鑑賞」が取り入れられています。

特に近年注目されている対話型による鑑賞活動は、コミュニケーション能力を高めるものとして、海外でも積極的に行われています。ただ、通常の授業の中ではなかなか実現が難しいのも事実。ぜひ美術館のプログラムをご活用ください。



Q 「鑑賞」授業のポイントがわかりません。

A 目指す授業について先生と担当学芸員が話し合いを重ねて授業プランを練り上げます。郷土ゆかりの作家を取り上げたい、版画を制作中なので版画表現を見てみたい…**先生の要望やクラスの現状に応じて**、美術館からもご提案をいたします。

Q 実施にあたってなにか費用はかかりますか？

A **学芸員の派遣旅費、バスのチャーター代などは、美術館が負担**します。

Q 学年全体で申し込みたい。大人数でも大丈夫？

A 人数が多い場合にはピストン運行等で対応可能な場合がありますので、ご相談ください。一度に来館できる人数は、最大2クラス80名程度です。（学校での事前授業は原則として1回になります）

Q 授業の後はどうなりますか？

A 授業成果を踏まえてこどもたちの反応、反省点などについてアンケート、意見交換をさせていただきます。また今後、ほかの学校の参考としていただくべく、**結果を報告書等にまとめ**ます。なお報告書や当館ブログ等への写真掲載については、事前に内容をご確認いただきますのでご安心ください。

Q 申込期限を過ぎてしまった！もう団体来館はできませんか？

A 美術館では随時団体来館のお申し込みを受け付けています。アートリッパでない場合は、バスの手配はできかねますが、来館時のツアー、ワークシートなどのご相談にも応じています。**来館1カ月前まで**にご連絡ください。また、新潟市内の学校園の場合、**引率者の観覧料は無料**になります（所定の書式による**減免申請が必要**です）。ぜひご活用ください。

【令和6年度の実施校】実施順・引率者含む

鑑郷小学校(2年) 22名 牡丹山小学校(6年) 95名
曾野木中学校(3年) 90名